

■事務局からのお知らせ

緊急事態宣言により、本日からみなと総合研究財団が在宅勤務となります。
従いまして、リサイクルポート推進協議会事務局へのご連絡はメールにてお願いいたします。
(E-mail : rppc_jimukyoku@wave.or.jp)

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 令和 2 年度直轄港湾新規に 6 事業

国土交通省港湾局は、「交通政策審議会港湾分科会第 14 回事業評価部会」を開催し、令和 2 年度予算に向けた港湾整備事業における新規事業採択時評価を行った。審議した 6 つの直轄事業について、「新規事業採択時評価について適当である」との答申を受けた。新規事業に採択されたのは洋上風力基地港湾関係として、鹿島港、北九州港、フェリー・RORO 関係で千葉港、高松港、大分港、クルーズ関係で長崎港。

港湾局ではこれら直轄事業 6 件、また補助事業の新規案件 1 件（大阪港臨港鉄道整備事業）に令和 2 年度予算を配分し、事業着手する。

2. 港湾局人事（4 月 1 日付）、港空研所長に稲田氏、九州副局長に遠藤氏

国土交通省港湾局は令和 2 年 4 月 1 日付人事を発令した。諸星国総研副所長が退職し、後任に水上純一（国総研空港研究部長）が就任した。また稲田雅裕（九州地整副局長）が（国研）海・港・航技研の理事／港空研所長に就任、その後任には遠藤仁彦（港湾局技術企画課長）が就いた。技術企画課長には杉中洋一（海岸・防災課長）、海岸・防災課長には安部賢（近畿地整港湾空港部長）が就いた。

このほかりサイクルポート関係として、成川和也（港湾局海洋・環境課港湾環境政策室長）が港局付 JICA カンボジア長期派遣専門家に、港湾環境政策室長には白井正興（秋田県建設部港湾技監）氏が就いた。同課長補佐には小野秀則氏、海域環境係長には下山宗生氏が就いた。

3. 国交省が環境部会開催、対策の強化等

国土交通省は 3 月 30 日、国土交通省環境行動計画（2014～2020）の点検等につ

いて意見を聴取するため、「社会資本整備審議会環境部会・交通政策審議会交通体系分科会環境部会」を書面にて開催したと発表した。

同行動計画では、今後推進すべき環境政策として、①低炭素社会、②自然共生社会、③循環型社会、④分野横断的取組み、の4分野を掲げ具体的な施策と目標を示したものとなっている。

今回の合同会議では事務局資料として、令和元年度の取組報告並びに評価、並びに強化や追加すべき対策・施策等を示した。

【港湾空港タイムス 04月 06日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

川田 延也 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。